

社会福祉協議会の役割

社会福祉協議会は法律によって「地域福祉の推進を図る団体」として位置づけられています。全国の市町村に必ず一つは設置されており公共性の極めて高い団体として、地域福祉推進の中核的役割を果たしています。

安曇野市社協では地域福祉の推進にあたり、本所と旧町村単位に設置された5つの支所を拠点に「支えあい誰もが安心して暮らせる福祉のまち 安曇野」を基本理念として、「ボランティア活動の支援」や、また地域福祉推進の母体となる「地区社協・支部社協の組織強化と地域活動の支援」に地域住民の皆さんと共に取り組んでいます。



あづみんは、
安曇野市社会福祉協議会の
マスコットキャラクターです。



地域福祉
||
住民が抱える
「一つひとつの
「生活課題」を
解決すること!

【事務局】

社会福祉法人
安曇野市社会福祉協議会 豊科支所
〒399-8205
長野県安曇野市豊科4027-3
豊科老人福祉センター内 電話0263-73-7143

安曇野市社協福祉員

わ
ら
い
え
ん



活動のしおり

助け合いの心で、安心の地域を



こんにちは。配り物を持って来ました。腰の具合はどうか？ なにか困ったことがあったら言ってくださいね

豊科地域では、安曇野市社協福祉員の取り組みを広げています。配り物や集金のとき、こんな会話があればほっとしませんか？

福祉員に期待するのは、そんな思いやりの心です。

安心して暮らせる地域にして欲しい。そんな思いから、顔の見える小地域での支えあい活動として、安曇野市社協福祉員を隣組長さま等をお願いしております。

組内にその理解を深めるためにも、プレートを玄関先などに掲示をお願いしています。

また、隣組長さんの交代と同時に、プレート及び福祉員の役割も次の方に引き継いで頂いています。

1 「見守り」

(さりげなくあたたかに・・・)

例えば独り暮らしの高齢者で、「散歩をしていたが最近みかけない」「ポストに新聞がたまっている」ということがないか・・・



3 「つなぎ役」

(普段と違うと感じたら・・・)

例えば見守りや声かけの活動の中で、普段の様子と明らかにかわっていた時に、地区社協会長(区長)、民生児童委員等の地域の役員や、社会福祉協議会、行政の窓口等につないで下さい。



2 「声かけ」

(日常生活の中で自然に・・・)

例えば配り物や集金の時、道端で会った時に「お元気ですか?」「困っていることはありませんか?」等と・・・



普段の近所付き合いの延長で。

無理なく出来る範囲で。

災害に備えるためにも。

